

【5級で覚えること】

ウオニョ（元曉）の意味…西暦 686 年新羅の王朝に仏教を初めて伝えた高僧、元曉（ウオニョ）の名にちなんだ。動作数は 28。

ユルゴ（栗谷）の意味…李退溪とともに朝鮮儒学の双璧をなす儒学者、リ・イ氏の事です。東方の聖人と呼ばれた氏の字（あざな）からつけられました。動作数は 38 です。

ウオニョ（元曉）に出てくる新しい動作の名称…

ニウンチャソ・ソンカル・ノプンデ・アヌロテリギ

コジョンソ・カウンデ・パロチルギ

クブリョチュンビソギ

コンヌンソ・アンパルモ・カウンデ・トルリミョマッキ

※アヌロ…内側

※コジョンソギ…ニウンチャソギより後ろ足 1 足分広く取り体重配分は 5 : 5。体の向きは 45°。

※トルリミョ…廻しながら

2 歩マツソギに出てくる新しい動作の名称…

6 番受け（1 動作目）

ティッパルソ・ソンカル・カウンデ・テビマッキ

※ティッパルソギ…後ろ足の小指側から前足のつま先が肩幅になるようにし、後ろ足の踵のラインに前足の小指側が来るように L 字に立ちます。後ろ足はつま先のラインまで膝を曲げ、前足は指の付け根で立ちます。体重配分は前足 1 : 後ろ足 9。体の向きは 45°。

基本蹴り（キボンチャギ）に出てくる新しい動作の名称…

準備姿勢

ティッパルソ・パルモ・テビマッキ

ユルゴ（栗谷）に出てくる新しい動作の名称…

アンヌンソ・カウンデ・トゥーボンヨンソチルギ

コンヌンソ・ソンパダ・カウンデ・コルチョマッキ

コンヌンソ・ソンパダ・カウンデ・パンデ・コルチョマッキ

コンヌンソ・アブパルクテリギ

ニウンチャソ・サンソンカルマッキ

キョチャソ・トゥンジュモ・ノプンデ・ヨプテリギ

コンヌンソ・トゥーパルモ・ノプンデ・パロマッキ

※コルチョ…引っ掛ける

※パルク…肘（アップパルク…前方を肘で）

※トゥーパルモ…二つの手首

新しい立ち方⇒キョチャソギ…前になる足を 45° の角度にし、踵の付近に後ろになる足を前足と交差するように真横に置き、指の付け根で立ちます。前の膝はつま先のラインまで曲げ、後ろの足もバランスをとって曲げます。体重配分は前 8、後ろ 2 です。体の角度は常に 45° です。